

「であい・ふれあい・支え合い」

Vol.106



社協 まるもり

編集・発行／社会福祉法人丸森町社会福祉協議会・広報委員会

TEL／0224-72-2241 FAX／0224-87-8990 所在地／981-2152 宮城県伊具郡丸森町字鳥屋55-1

ホームページ／<https://marumori-shakyo.jp>

メールアドレス／marumori-syakyo@town.marumori.miyagi.jp



主な内容



丸森町社会福祉協議会
マスコットキャラクター
うぐたん

- ・うぐたん5周年特別企画
～うぐたんに秘めた想い～
- ・笑顔いっぱい まるもりっこ
- ・宮城県社会福祉大会受賞者
- ・お知らせ

愛され続けて5周年
今後とも、うぐたと社協を
よろしくお願いします！

丸森町社会福祉協議会のマスコットキャラクター「うぐたん」が誕生から5年を迎えました。

今回は、うぐたん誕生5周年を記念してうぐたんの原作者である菅野 舞さんにインタビューをしました。

表紙は、菅野さんとひまわりこども園の4歳児の皆さんの記念写真です。皆でうぐたんを持って、ニコニコ笑顔の素敵な写真が撮れました。

(インタビュー記事は2・3ページにあります。)

この広報紙は、町民の皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金を財源に発行しています。

うぐたん5周年 特別企画

～うぐたんに秘めた想い～



丸森町社会福祉協議会（以下、丸森町社協）の公式キャラクター「うぐたん」がおかげさまで誕生5周年を迎えました。本誌でも度々登場しているうぐたんは、2018年に丸森町社協法人設立50周年を記念して丸森町社協のシンボルとなるキャラクターのデザイン案を募集し、誕生したキャラクターです。今回は、うぐたんの生みの親である菅野 舞さんに、入賞した時の気持ちやうぐたんへの想いなどについてインタビューしました。

うぐたん原作者



地区：丸森町小斎在住
所属：角田高校1年生・陸上部
趣味：走ること



▲受賞時の菅野さん
(小学校5年生)



当時どのような思いでうぐたんを作成、応募したのですか？

小学校の課題で、丸森町社協のマスコットキャラクターのデザイン案をみんなで考えようというものがあったので、応募しました。丸森町の木や花などを取り入れようと調べていたところ、うぐいすが丸森町の鳥だと知り、モチーフにしようと思いました。



入賞したときの気持ちを教えてください。

うぐたんを描いたことすら忘れていたので、先生から最優秀賞に選ばれたと聞いて驚きました。休み時間に（受賞の記念品授与のため）校長室に呼ばれたときは「私、何かしたっけ…？」と思いました（笑）



現在、地域に関わる活動は何か行っていますか？

地区のゴミ拾いやお祭りのお囃子に参加しています。台風やコロナなどの影響により地域で集まる機会が減ったことで、地域の集まりの担い手不足や集まり自体が存続の危機に陥っているのを肌で感じています。



将来、丸森町にどんな町になってほしいですか？

若い人が「離れたくない」と思える町になるといいなと思います。そして、離れたくないと思った人が定着できる町になってほしいです。



うぐたんヒストリー

【2018年11月】

丸森町にゆかりのある方を対象に、社協のマスコットキャラクターデザイン案を募集



▲マスコットキャラクター募集案内
(社協まるもりVol.88掲載)

【2019年2月】

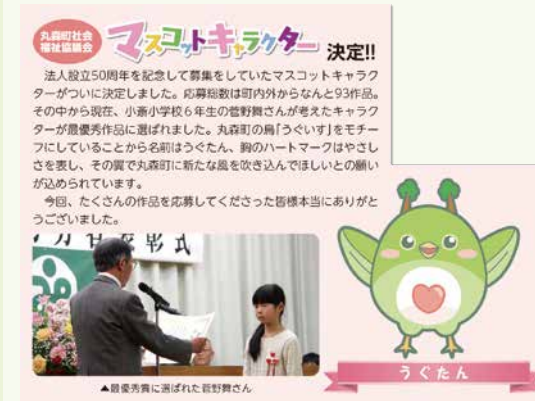
うぐたん誕生
93点の応募作品の中から最優秀賞に輝きました！



▲うぐたん原案

【2019年5月】

社協まるもりデビュー！



▲マスコットキャラクター決定
(社協まるもりVol.90掲載)

うぐたんプロフィール

名 前：うぐたん
誕生日：12月11日（丸森町社協法人設立日）
出生地：丸森町
性 格：優しい、人思い
仕 事：丸森町社協の活動をPRすること
大きさ：両手のてのひらに乗るくらい（20cmくらい）
特 技：人を笑顔にすること
好きな食べ物：あんぽ柿



丸森町社会福祉協議会オリジナル
うぐたんグッズ社協事務所にて販売中!!



◀うぐたんトートバッグ
価格：600円(税込)
色：ナチュラル・ネイビー

丸森町共同募金委員会×丸森町社協▶
コラボうぐたんピンバッチ
500円以上の募金をしていただいた方に1個進呈しています。



販売場所・お問合せ 丸森町社会福祉協議会 TEL 72-2241

こども園・保育所の子どもたちの様子をご紹介します♪

大内保育所～干し柿入りホットケーキクッキング～ 12月20日

4・5歳児の子どもたちが干し柿入りホットケーキクッキングをしました。今回使った干し柿は、11月に子どもたちが皮をむき、保育所で干して作ったものです。

クッキングの日は、子どもたちが刻んで、ホットケーキの生地混ぜて焼きました。「干し柿を入れたら、オレンジ色になった」「甘くておいしい」などと言いながら、焼き上がったホットケーキを食べていました。



▲干し柿作り
たくさん剥いて、たくさん作ろう



▲干し柿入りホットケーキクッキング
どんな味になるのか食べるのが楽しみだね

たんぽぽこども園～サッカー教室～ 12月15日

宮城県サッカー協会のコーチが来園し、年3回サッカー教室を行っています。今回は3・4歳児の子どもたちがサッカーを楽しみました。3歳児は、サッカー教室に参加するのは今回がはじめて！ボールを持って準備運動をしたり、足で蹴りながらゆっくり追いかけてみたりと少しずつボールに親しむことから始めました。



▲ボールの上に座ってサッカーの遊び方や試合のお話を聞きました



▲ゴールをめがけてシュート！「ボール入りますように！！」

最後には試合をし、友だちと仲良くボールを追いかけて夢中で楽しんでいた子どもたちでした。「楽しかった！」「またやりたいなあ」と笑顔で話す姿がほほえましかったです。

ひまわりこども園～大根掘り～ 12月7日

たいよう組（5歳児）が、げんき畑の大根の収穫をしました。2人組で大根を抜き、抜いてすぐの大根に泥がついていたことで、売っている大根との違いに気付きました。タライを使って「大根の美容院だ」と真っ白になるまで洗いました。

その後は、匂いを嗅いだり、長さを測ったり、おやつに「ふろふき大根」にしてもらい食べ、五感を使って食に親しみました。



▲泥を落とすと真っ白に！大根にヒゲが生えていることも発見しました



▲切ってみたら断面はどんな感じかな…ワクワクしながら見ていました

手作り玩具で遊ぼう！段ボールパズル

今回紹介するのは段ボールを使ったパズルです。好きなイラストを使って作ることができ、大きさも自由に作ることができます。パズルは指先を使って組み立てたり、どうやったら完成するか想像力を働かせながら楽しむことのできる玩具です。また、段ボールという身近な素材を使って作ることができます。

用意するもの

- ・同じ大きさのダンボール2枚
- ・はさみ
- ・好きなイラスト
- ・両面テープ
- ・カッター
- ・のり
- ・セロハンテープ

※はさみ・カッターの取り扱いには十分ご注意ください。



セロハンテープ等で台紙とフレームの端を補強すると丈夫になり、長持ちします。



作り方

- ①好きなイラストを段ボールにのりで貼り付ける。
- ②①で作った段ボールの周りから2～3cm内側を右の写真のようにカッターで切り抜く。（外側がフレームになります。）
- ③②で切り抜いたイラストを好きな形に切る。（パズルの形）
- ④②で切り取ったフレームに両面テープを貼り、もう一枚の段ボールに貼り付ければ、パズルの枠が完成！！切ったイラストをはめて遊んでください(^^)



完成

おうちで簡単！給食レシピ

白雪サラダ （大内保育所）



材料（約4人分）

- ・きゅうり……約1/2本
- ・しめじ………32g（約1/3パック）
- ・ロースハム…3枚
- ・コーン缶……15g
- ・おから………40g
- ・油……………大さじ1
- ・砂糖…………大さじ1/2
- ・塩……………1つまみ
- ・酢……………小さじ1
- ・こしょう……少々
- ・マヨネーズ…大さじ1

作り方

- ①きゅうりを輪切りにし、沸騰したお湯にさっとくぐらせて冷ます。
- ②しめじを食べやすい大きさにさき、ロースハムを千切りにする。
- ③鍋に油を熱し、②とコーンを入れて炒める。
- ④おから、砂糖、塩、酢、こしょうを入れて炒め、火が通ったらマヨネーズを加えて炒める。
- ⑤④が冷めたら①を加え混ぜ合わせて完成。



調理ポイント

保育所の子どもたちの人気メニューです。おからは焦げやすいので、弱火で炒めるとしっとりとしたサラダになります。

作り方は丸森町社協のSNSから動画でご覧いただけます♪



▲丸森町社協
Facebook



▲丸森町社協
Instagram

受賞された皆様おめでとうございます

長年にわたり地域福祉の推進にご尽力いただいた次の方々が、
下記のとおり表彰を受けましたのでご紹介いたします。

第69回宮城県社会福祉大会受賞者

期日：令和5年11月9日

●宮城県知事表彰

褒状

社会福祉事業従事者

八島千枝様

●宮城県社会福祉協議会会長表彰

表彰状

社会福祉施設職員功労者

松本美穂様

齋藤知香様

伏見清子様

●宮城県共同募金会会長表彰

表彰状

募金活動奉仕功労者

佐藤俊彦様

松崎敏男様

戸村靖治様

佐藤三男様

菅野俊一様

佐藤一郎様

佐藤秀夫様

小野俊一様

菊田英男様

菊地清明様

横塚敏男様

鈴木善幸様

菅野勝明様

荒郁夫様

佐藤保男様

三瓶勇様

永徳君雄様

酒井良久様

感謝状

募金活動奉仕功労者

船山太様

泉俊夫様

八巻貞一様

引地宏治様

渡邊光一様

木村和紀様

窪田光夫様

佐藤賢治様

佐藤哲雄様



記念講演会

「不登校ひきこもりの親が幸せな理由

～地域の一人一人ができること～

本協議会では、ひきこもりの状態にある方やその家族を含めて、生きづらさを抱えた方々をしっ
かりと受け止め、社会的孤立を解消し、誰一人取り残さない地域社会（地域共生社会）の実現に
向けて記念講演会を開催します。

日時 令和6年2月10日（土）
11:00～12:30 記念講演会

講師 笑いのたねプロジェクト

代表 後藤誠子さん

（10:00～10:50 社会福祉事業功労者表彰式）

会場 丸森まちづくりセンター

定員 80名（事前申込制・先着順）

申込 丸森町社会福祉協議会 72-2241

後藤誠子さんの
プロフィール

次男の不登校ひきこもりをきっかけに自分にしかできないことがあると気づき、
生きづらさを抱えた人たちと地域をつなぐ活動始める。
現在は不登校ひきこもりの親としての講演やコミュニティFMでの発信、様々なイベ
ントの企画、誰でも来られる居場所「ワラタネスクエア」の運営などを行っている。「世
界一受けたい授業」「ウワサの保護者会」などメディア出演多数。



笑いのたねプロジェクト
代表 後藤誠子さん



卓球バレー体験会を開催します！

いつでも！どこでも！だれとでも！一緒に楽しむこ
とができるユニバーサルスポーツの「卓球バレー」
を体験してみませんか？



卓球バレーのルールを簡単に紹介！

- ① 6対6で座ったままプレーします。
- ② 木の板のラケットでピンポン玉を転がして打ちます。
- ③ バレーボールのように3打以内で返します。

日時 令和6年2月28日(水) 午後1時30分～
会場 舘矢間まちづくりセンター
定員 25名（どなたでも参加いただけます）
申込 丸森町社会福祉協議会 72-2241

生活福祉資金貸付制度 教育支援資金のご案内

低所得世帯に対して高等学校、大学、又は高等専門学校に入学・就学するために必要な資金貸付
を行います。※他制度による借入ができる場合は、その制度の利用が優先となります。

	内 容	貸付限度額
教育支援費	就学中における授業料・交 通費など、就学に際し必要 な経費	高等学校 月 額：35,000円以内
		高等専門学校 月 額：60,000円以内
		短期大学 月 額：60,000円以内
		大学 月 額：65,000円以内
就学支度費	入学に際し必要な経費入学 金、制服など	50,000円以内

お問い合わせ

詳しい内容は、下記のお問い合わせ先に気軽にご相談ください。

丸森町社会福祉協議会 電話72-2241



困りごと…
悩みごととは…

生活相談所

へどうぞ！

相談日

2月6日(火)	2月20日(火)	3月5日(火)	3月19日(火)	
4月2日(火)	4月16日(火)	4月30日(火)	5月7日(火)	5月21日(火)

なんでも相談してね

時間：午前10時～正午 場所：丸森まちづくりセンター 1階婦人研修室



LINEでの相談はこちらから！

受付時間 平日の8時30分～17時15分

丸森町社協～なんでも相談～公式LINE▶



宮城いきいき学園生 令和6年4月入学生募集

対 象 県内に居住の60歳以上の方

場 所 ①仙南校（蔵王町ふるさと文化会館「ございんホール」蔵王町大字円田字西浦5）ほか、
②大崎校、③石巻校、④気仙沼・本吉校、⑤登米・栗原校
通学可能であれば、どの学園にもお申し込みいただけます。

募集人数 各校30人程度

学 習 日 年間約20日（2学年制）

内 容 生きがいと健康づくりを目指し、地域社会に貢献できる人材として必要な内容を身に付けます。「健康で豊かな人生の創出」「地域貢献活動への参画」「特別活動」の3領域で構成し、講義・演習・実技・体験・自主活動等を通して2年間で学習するように編成しています。

募集期間 令和5年12月1日（金）～令和6年3月31日（日）消印有効

料 金 入学金：5,000円 受講料：年間20,000円

申込書は宮城県社会福祉協議会ホームページのほか、市町村の高齢者福祉担当課及び生涯学習課、市町村社会福祉協議会から入手できます。



お問い合わせ 宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課 電話：022-225-8477

返しきれない借金で悩んでいませんか？

東北財務局では、借金を抱えてお悩みの個人（自営業者の方含む）の方々からの相談を受け付けています。一人で悩まずに、お気軽にご相談ください（相談無料、秘密厳守）。

受付時間 月～金（祝日、年末年始を除く）9時～12時 13時～17時

連 絡 先 東北財務局 多重債務者相談窓口 仙台市青葉区本町3-3-1
仙台合同庁舎B棟 022-266-5703（直通）



あたたかい善意ありがとうございました

「丸森町の福祉に役立ててください。」と次の方から寄付をいただいておりますので、紹介します。（敬称略）

令和5年10月1日～令和5年12月31日

● 地域福祉

金銭寄付

11/15 福島ヤクルト販売株式会社ヤクルト親交会
11/28 宮城県伊具高等学校生徒会
12/22 長泉寺

自動販売機募金

船山建設株式会社	2,324円
有限会社小野商店	5,760円
株式会社佐藤製作所	1,860円
有限会社みやぎダイキャスト	1,428円

● こども園・保育所

物品寄付

10/27 齋藤 慶昭
葉牡丹の苗（ひまわりこども園へ寄付）
12/21 丸森ロータリークラブ
クリスマスプレゼント（お菓子）
12/21 林 健司
ブランコ（大内保育所へ寄付）



広報委員 委員長 八島 健・副委員長 佐藤千賀子・森 浩・船山和子・佐藤克朗・土生利之・門間郁子